Product	GlobalONE　DYK39
Document Title	SOMA Run 取扱説明書
Version	1.0

SEIKO NEXTAGE CO.,LTD.

改版履歴

Version	Contents	Date
1.0	新規リリース	2013.12.11

1. SOMA Runについて 3

1-1. SOMA Runとは 3
1-2. 動作環境 3
1-3. GlobalONE ウオッチを接続する前に 3

2. ランニングデータ取込クイックガイド 4

2-1. ランニングデータ保存先とユーザー名の登録 4
2-2. SOMA Run 起動確認 5
2-3. SOMA Runをインストールした PC と GlobalONE ウオッチの接続 5
2-4. データ取り込みの実行 6

3. ランニングデータの見方 8

3-1. カレンダー情報 9
3-2. マップ情報 10
3-3. ランデータ情報 10
3-4. グラフ情報 11

4. 項目説明 12

4-1. ファイル 12
4-1-1. インポート 12
4-1-2. エクスポート 12
4-1-3. プリント 12
4-1-4. SOMA Runの終了 12
4-2. ユーザー 12
4-2-1. 新規ユーザー作成 12
4-2-2. ユーザー切替 12
4-3. データ 12
4-3-1. データ取得 12
4-4. 設定 13
4-4-1. 本体設定 13
4-4-1-1. Run 表示設定 13
4-4-1-2. 体重設定 13
4-4-1-3. 時刻・カレンダー設定 13
4-4-2. オプション 14
4-4-2-1. データの自動消去 14
4-4-2-2. 言語設定 14
4-5. 更新 14
4-5-1. GlobalONE ウオッチファームウエア更新 14
4-5-2. SOMA Run PC アプリケーション更新 14
4-6. ヘルプ 15
4-6-1. クイックガイド 15
4-6-2. Version 情報 15

5. その他 15

5-1. アシスト GPS（A-GPS）について 15
5-1-1. アシスト GPS（A-GPS）の更新 15

1. SOMA Run について

1-1. SOMA Run とは

SOMA Run とは、GlobalONE ウオッチで取得したランニングデータを PC で管理するためのアプリです。USB ケーブルでGlobalONE ウオッチと PC を接続させることにより、ランニングデータを SOMA Run に取込することができます。ランニングデータ管理（走行軌跡、走行距離、走行スピード、走行ペース、、、etc）、データのインポート・エクスポート、GlobalONE ウオッチ本体設定、GlobalONE ウオッチファームウエア更新、SOMA Run 更新等の様々な機能を備えています。

1-2. 動作環境

SOMA Run を動作させる場合、以下の動作環境が必要になります。
対応 OS：WindowsXP SP3 以降、WindowsVista SP2 以降、Windows7、Windows8、Mac OS X 10.7 以降
CPU： Intel Pentium 4 または同等クラス以上の CPU
メモリ： 512MB 以上
HDD 空き容量： 200MB 以上

1-3. GlobalONE ウオッチを接続する前に

必ず PC アプリケーション「SOMA Run」を PC にインストールしてください。

■インストール方法
下記 Web サイトへアクセスし、インストールをしてください。
Web サイトには、インストールガイドがありますので、詳細はそちらをご参照ください。

SOMA Run ダウンロードサイト

http://www.soma-sportswatch.com/products/gps

- **注意**
  「SOMA Run」がインストールされていない状態では、GlobalONE ウオッチと PC のリンクが正常に動作しない場合があります。

2. ランニングデータ取込クイックガイド

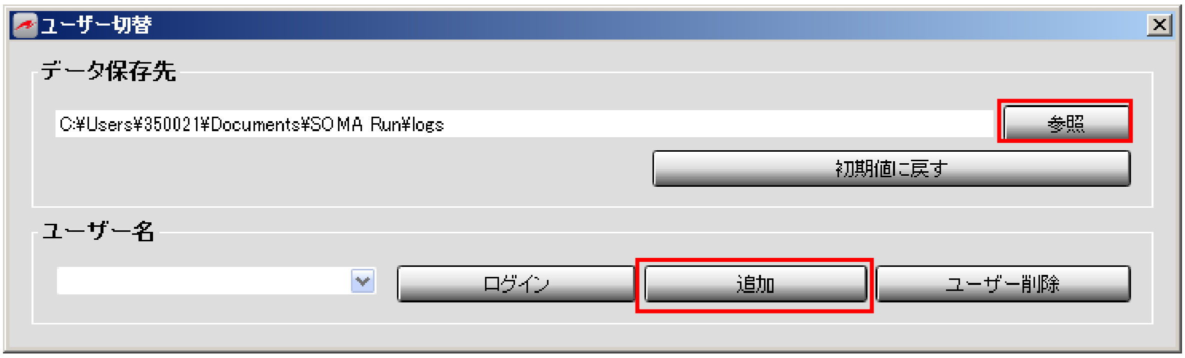
SOMA Run に GlobalONE ウオッチのランデータを取り込む方法を説明します。

2-1. ランニングデータ保存先とユーザー名の登録

SOMA Run と起動すると、下記画面が表示されます。

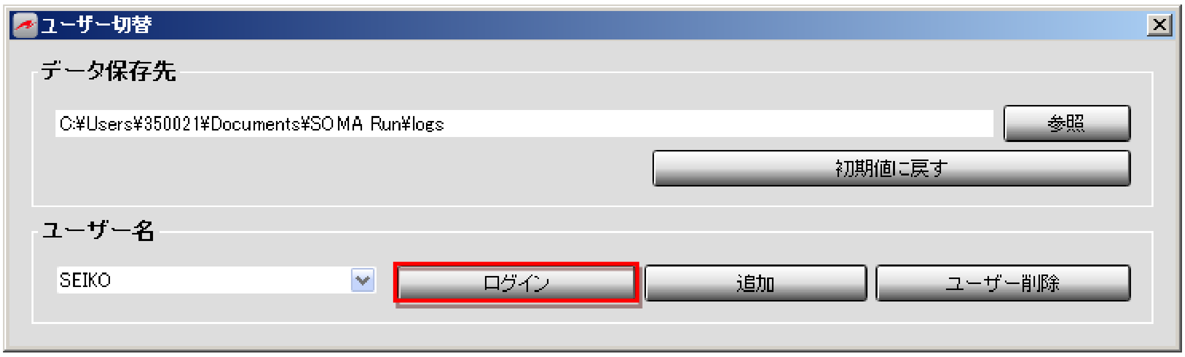
ランニングデータ保存先は初期設定としてドキュメントフォルダを指定しています。
保存先を変更する場合は、参照をクリックし、所定の保存先を選択してください。

ユーザー名登録は追加ボタンをクリックし、ユーザー名を登録します。
登録上限文字数は半角で 30 文字、全角で 15 文字です。



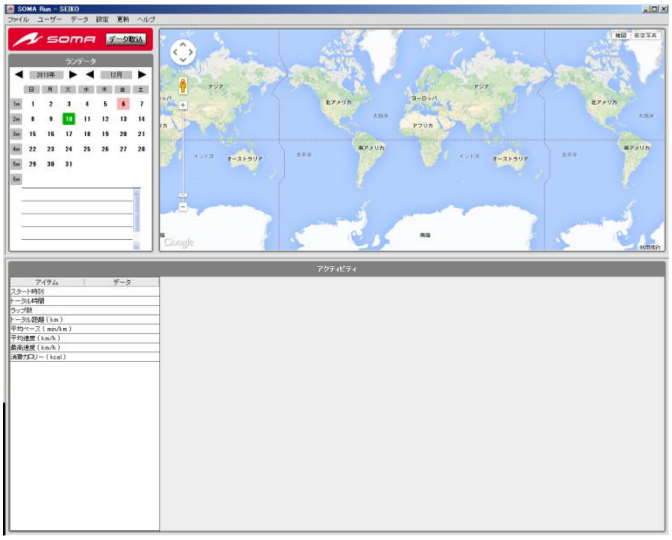
ユーザー名を記入したら、追加をクリックします。　　　（例）SEIKO

ユーザー名が登録されていることを確認し、ログインをクリックします。



2-2. SOMA Run 起動確認

ログインをクリックすると、SOMA Run が起動します。



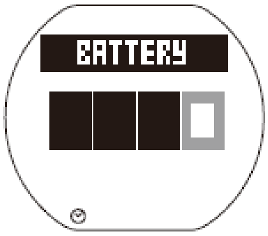
2-3. SOMA Run をインストールした PC と GlobalONE ウオッチの接続

SOMA Run を起動したまま、GlobalONE ウオッチを PC に接続します。

<u>接続例</u>

- **注意**
  USB ケーブルのクリップを開き、両端 2 箇所のピンをウオッチ裏面の穴にしっかりと差し込み、クリップ部の 4 つの端子がウオッチの接点に接続していることを確認し、接続してください。

接続すると GlobalONE ウオッチはバッテリー充電画面に切り替わります。
しばらくすると PC と GlobalONE ウオッチの接続が完了します。



- **注意**
  GlobalONE ウオッチを初めて PC と接続する場合、PC が
  デバイスドライバーソフトウエアをインストールしているため、しばらく接続できない場合があります。
  接続完了かどうか確認する場合はデバイスマネージャーのポート(COM と LPT)に
  Silicon Labs CP210xUSB to UART Bridge があるか確認してください。

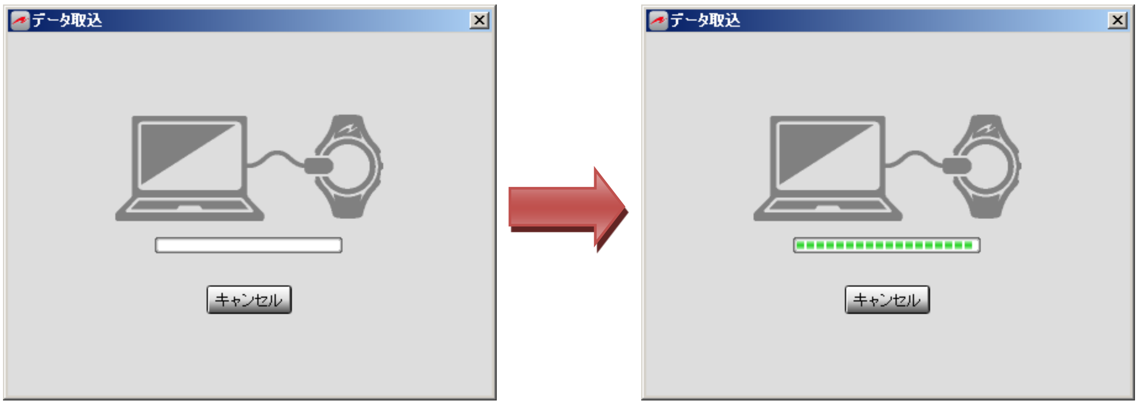
2-4. データ取り込みの実行

接続完了後、画面左上の「データ取込」をクリックします。

取り込みをクリックすると、取込が開始されます。

- **注意**
  「GlobalONE ウオッチが接続できていません。」の表示が出る場合は、しばらく経ってから再度データ取込をクリックしてください。また GlobalONE ウオッチを初めて PC と接続する場合、接続後に PC がデバイスドライバーソフトウエアをインストールしているためしばらく接続できない場合があります。接続完了かどうか確認する場合はデバイスマネージャーのポート（COM と LPT）に Silicon Labs CP210xUSB to UART Bridge があるか確認してください。

取込状況バーが埋まると取込完了となり、データ転送完了が表示されます。

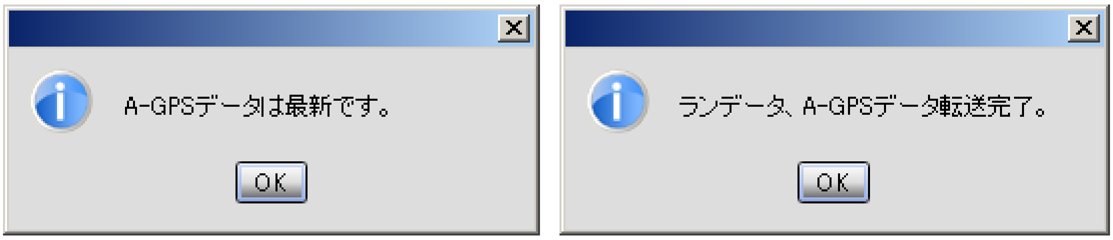


OK をクリックし、データ取込は完了です。

- **注意**

  データ取込はランデータ取込とアシスト GPS データ更新を同時に行しています。
  ※アシスト GPS については P15　5−1　アシスト GPS についてをご覧ください。

  アシスト GPS が最新の場合は下左図、アシスト GPS データを転送した場合は下右図が表示されます。



取込完了すると、ランニングを実施した日の背景に色がつきます。

3. ランニングデータの見方

SOMA Run はランニングデータを確認・管理することができます。

1. カレンダー情報
2. マップ情報
3. ランデータ情報
4. グラフ情報

3-1. カレンダー情報

ランニングした日の情報をカレンダーに表示します。

データを削除したい場合はマウスを右クリックして、ランデータ削除を実行して下さい。

データにはメモを書き込むことができます。
（例）皇居ラン
全角で 20 文字、半角で 40 文字まで入力可能です。

現在日は緑、ランニングした日はピンク、選択日は赤で表示されます。
日付をクリックするとカレンダーの下にランニング情報が表示されます。

年間レポート、月間レポート、週間レポート、日間レポート、曜日レポートを確認ができ、保存もできます。

年間レポートは年表示を、月間レポートは月表示を、週間レポートは週表示を、日間レポートは日付を、曜日レポートは曜日表示をダブルクリックしてください。

参考：週間レポート

レポート: 2013.11 Week 5

カレンダー	スタート時刻	トータル時間	トータル距離 (km)	平均速度 (km/h)	最高速度 (km/h)	平均ペース (min/km)	最大ペース (min/km)	消費カロリー (kcal)
2013.11.24 日								
2013.11.25 月								
2013.11.26 火	--	00:48'45	5.04	6.2	8.1	00:09'39	00:07'24	323
2013.11.27 水								
2013.11.28 木								
2013.11.29 金	--	01:00'24	5.14	5.1	6.6	00:11'45	00:09'05	156
2013.11.30 土								

カレンダー	トータル時間	トータル距離 (km)	平均速度 (km/h)	最高速度 (km/h)	平均ペース (min/km)	最大ペース (min/km)	消費カロリー (kcal)
2013.11 W5	01:49'09	10.18	5.6	8.1	00:10'43	00:07'24	479

保存　閉じる

3-2. マップ情報

ランニングした軌跡をマップ上に表示することができます。

スタート地点には再生マーク(三角)、ストップ地点には停止マーク(四角)、ラップ計測地点には緑アイコンが表示されます。ラップ計測地点をダブルクリックするとラップ情報が確認できます。

3-3. ランデータ情報

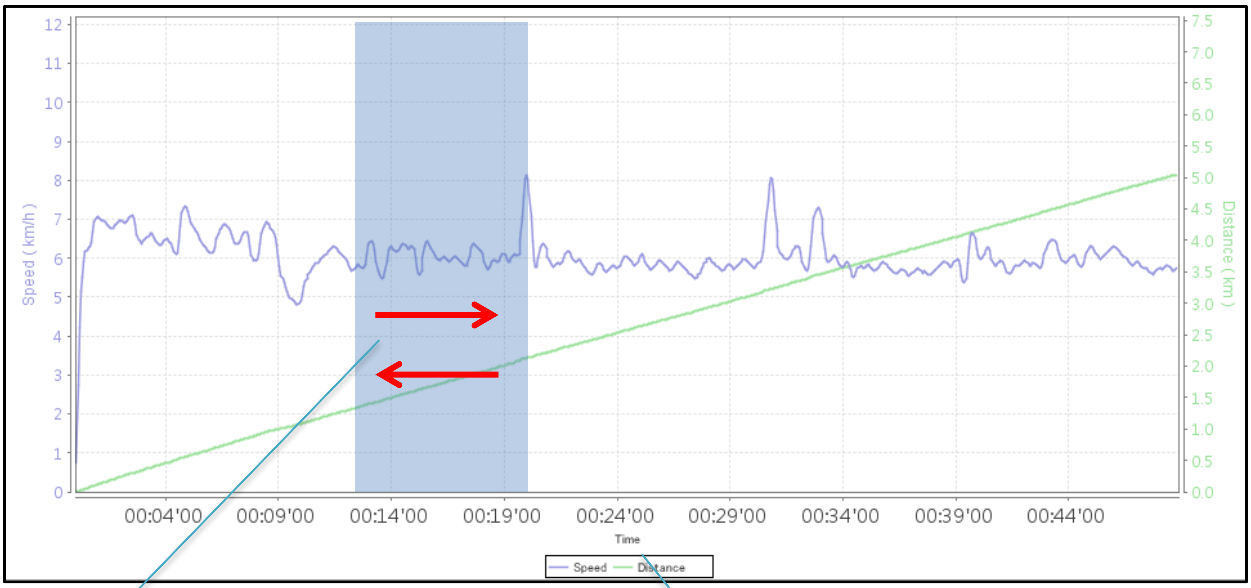
ランデータ情報を確認することができます。

アイテム	データ
スタート時刻	04:57 50 PM
トータル時間	00:27'27
ラップ数	6
トータル距離 (km)	5.019
平均ペース (min/km)	00:05'27
平均速度 (km/h)	11.0
最高速度 (km/h)	12.9
消費カロリー (kcal)	291

スタート時刻、トータル時間、ラップ数、トータル距離(km)、平均ペース(min/km)、平均速度(km/h)、最高速度(km/h)、消費カロリー(kcal)を確認することができます。

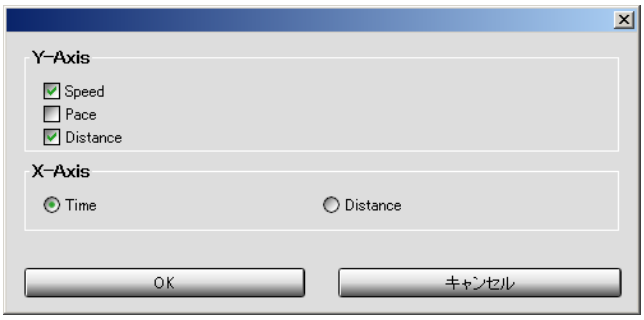
3-4. グラフ情報

横軸に経過時間、走行距離、縦軸にスピード、ペース、走行距離を表示することができます。



左から右に選択範囲を指定するとマップが拡大し、右から左に選択範囲を指定すると、マップがもとに戻ります。

ココをクリックすると横軸、縦軸を設定する項目が開けます。



4. 項目説明

ファイル、ユーザー、データ、設定、更新、ヘルプの説明をします。

4-1. ファイル

4-1-1. インポート

tkl ファイルを SOMA Run で読み取ることができます。
tkl ： SOMA Run 専用のフォーマット。tkl ファイル名称は変更することができません。

4-1-2. エクスポート

tkl ファイル、kml ファイル、gpx ファイル、nmea ファイル、csv ファイルを読み出すことができます。

✧ kml
ポイントや線など地理的特徴を記述する XML ファイル形式。Google Earth や Google マップなどで利用できる。

✧ gpx
GPS データを交換するためのファイル形式。GPS を利用して地図上に登録した位置情報や、ルートなどを記述することができる。

✧ nmea
米国海洋電子機器協会が管理しているファイル形式。

✧ csv
データをカンマで区切って並べたファイル形式。

4-1-3. プリント

地図情報、グラフ、ランニングデータがプリントできます。

4-1-4. SOMA Run の終了

クリックすると、SOMA Run が終了します。

4-2. ユーザー

4-2-1. 新規ユーザー作成

ユーザーを追加することができます。

4-2-2. ユーザー切替

ユーザーを切り替えることができます。

4-3. データ

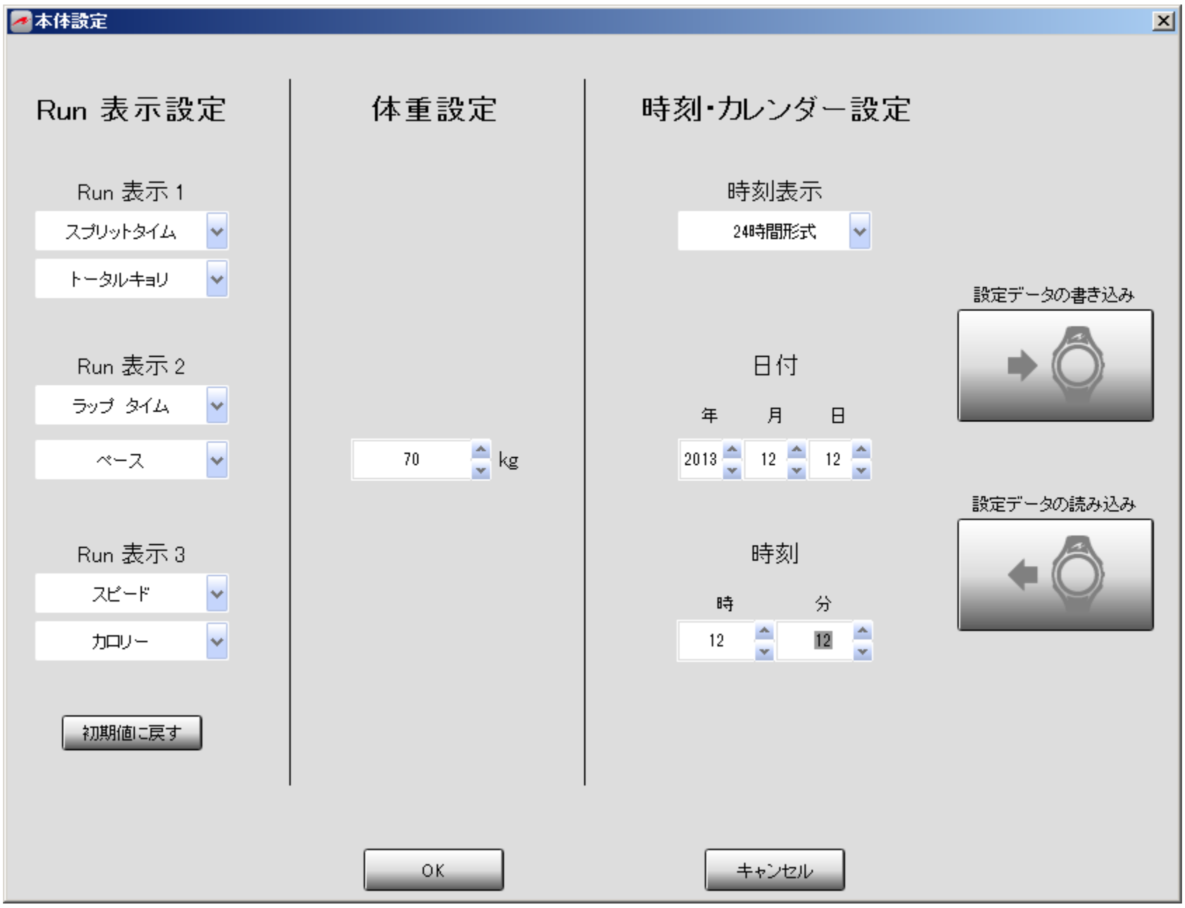
4-3-1. データ取得

データ取込ができます。
カレンダーの上の「データ取込」ボタンと同じ役割です。

4-4. 設定

4-4-1. 本体設定

GlobalONE ウオッチで設定する項目が PC 上でも設定でき、ウオッチに書き込むことができます。
設定が完了したら、設定データの書き込みをクリックしてください。



4-4-1-1. Run 表示設定

ランニング中にスプリットタイム、トータルキョリ、ラップタイム、ペース、スピード、カロリー、ラップキョリ、ジコクの 8 項目から 6 項目を選択でき、リアルタイムに確認することができます。

Run 表示画面は 1 画面につき 2 項目設定できます。
ランニング中は Run 表示画面を 3 表示切り替えることができます。
※GlobalONE ウオッチ上でも設定可能です。

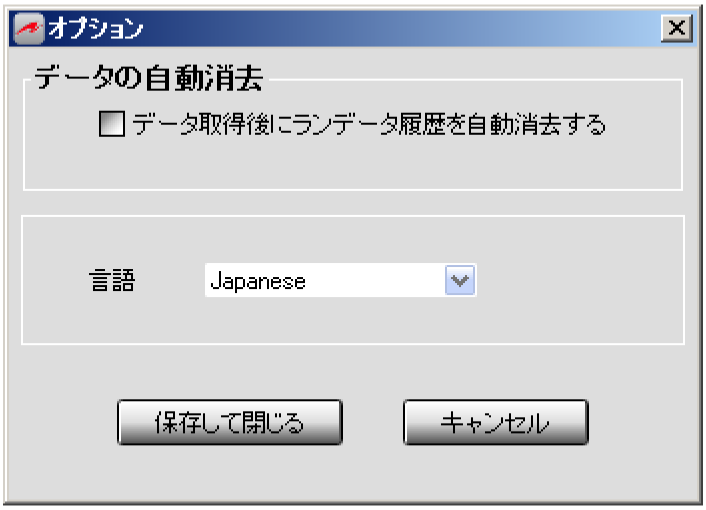
4-4-1-2. 体重設定

自分の体重を設定してください。設定範囲は 20 から 120kg になります。
体重情報は推定消費カロリーを算出するときに必要です。
※GlobalONE ウオッチ上でも設定可能です。

4-4-1-3. 時刻・カレンダー設定

時刻表示方法、日付、時刻を設定することができます。設定は 2013 年以降になります。
※GlobalONE ウオッチ上でも設定可能です。

4-4-2. **オプション**



4-4-2-1. データの自動消去

GlobalONE ウオッチからデータ取込後、GlobalONE ウオッチにランデータを残すか、消去するかどうかを選択できます。
選択終了後、保存して閉じるをクリックしてください。

4-4-2-2. 言語設定

日本語、英語が選択できます。
選択終了後、保存して閉じるをクリックしてください。
言語を変更した場合は、SOMA Run の再起動が必要になります。

4-5. **更新**

4-5-1. **GlobalONE ウオッチファームウエア更新**

GlobalONE ウオッチが最新の状態であるか、確認することができます。
GlobalONE ウオッチを PC と接続した状態で確認してください。
最新バージョンがある場合は、更新してください。
最新版がある場合は、PC 上の案内に従って、更新を進めてください。

● **注意**

ファームウエアを更新すると、GlobalONE ウオッチ内のデータが全て消えます。
保存したいデータがあれば、SOMA Run に取り込んでから更新してください。

4-5-2. **SOMA Run PC アプリケーション更新**

SOMA Run が最新の状態であるか、確認することができます。
最新バージョンがある場合は、更新してください。
最新版がある場合は、PC 上の案内に従って、更新を進めてください。

4-6. ヘルプ

4-6-1. クイックガイド

SOMA Run 取扱説明書を見ることができます。

4-6-2. Version 情報

SOMA Run の Version 情報を確認できます。

5. その他

5-1. アシスト GPS（A-GPS）について

アシスト GPS（A-GPS）とは GPS 衛星の軌道情報を事前にウオッチに保存・更新することにより、GPS 信号探知に要する時間を短縮する方法です。

5-1-1. アシスト GPS（A-GPS）の更新

インターネットに接続された PC に GlobalONE ウオッチを接続し、データの取込をクリックするとランデータの取込と同時にアシスト GPS データが自動更新されます。
GlobalONE ウオッチはアシスト GPS 機能を常に ON 状態にしてあります。アシスト GPS データは日々更新されており、有効期限（約 1 週間）があるので、こまめな更新をオススメします。

以上